

モジャコ調査速報

和歌山県水産試験場

調査日：2024年5月9日

調査船名：漁業調査船「きのくに」

調査海域：樫野埼(2~10 マイル)~梶取埼(2~10 マイル)~駒埼(2~10 マイル)の沿岸(沿岸定線)

..... **調査結果の特徴**

1. 調査時の黒潮は、室戸岬~潮岬で大きく離岸、熊野灘~遠州灘沖を北上していた。
2. 調査海域の表面水温は、19~20℃台であった。
3. 流れ藻は、樫野埼沖 2 マイル付近の南北方向に延びる潮目で 2 個を採集した。
4. モジャコの付着状況は、採集した 2 個の流れ藻にみられ、合計 28 尾であった。
5. モジャコのサイズ(FL)は、17~45mm (平均 26mm)であった。

.....

[海況]

5月9日の関東東海海況速報(図1)によると、黒潮は室戸岬~潮岬で大きく離岸、熊野灘~遠州灘沖を北上していた。表面水温は、熊野灘南部は概ね18~19℃台、沖合域は20℃台、黒潮流域は23~24℃台であった。

調査船「きのくに」による調査海域の表面水温は19~20℃台であった。

[流れ藻の分布状況]

樫野埼沖 2 マイル付近の南北方向に延びる潮目に流れ藻が集積しており、1.0×1.0m程度の流れ藻を2個採集した(図2、表1)。また、樫野埼沖 6 マイル付近で小さい流れ藻が散見され、梶取埼沖 10 マイルではやや大きい流れ藻の塊を1つ視認した。なお、その他の海域で流れ藻は見られなかった。

[モジャコの付着状況と体長組成]

採集した2個の流れ藻にモジャコの付着を確認、付着数は合計28尾であった。

魚体の大きさ(FL)は17~45mmであり、平均26mmであった(図3)。

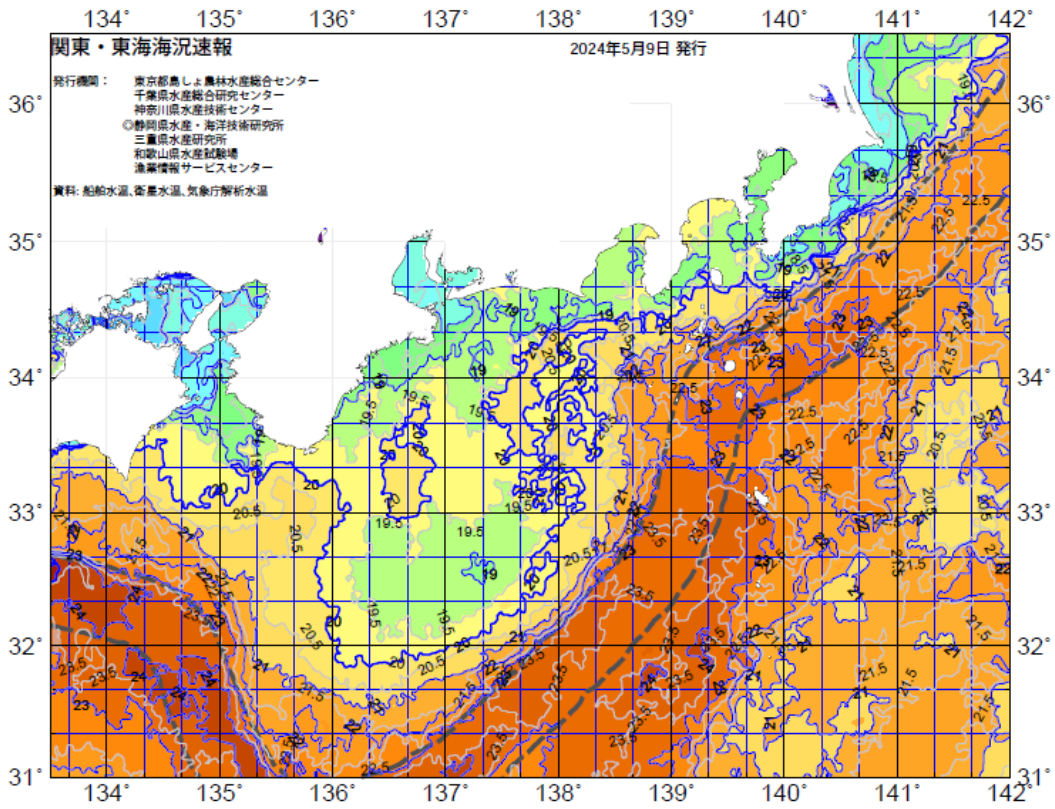


図1 2024年5月9日の関東東海海況図

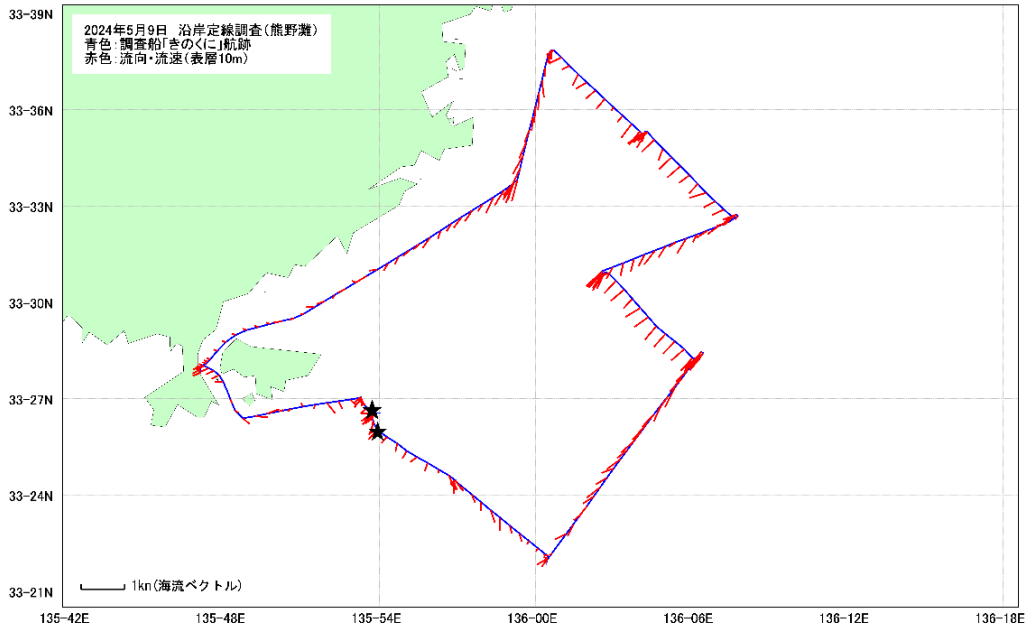


図2 2024年5月9日の調査航跡および表層(10m)の流向流速
★流れ藻の採集場所

表1 流れ藻の採集状況 (2024/5/9)

No.	日	時刻	緯度	経度	水温°C	流れ藻の大きさ*	魚種・個体数
1	5月9日	10:48	33° 26.5'N	135° 53.7'E	19.6	大	モジャコ24、カワハギ属1、マイ4
2	5月9日	10:56	33° 26.4'N	135° 53.7'E	19.7	大	モジャコ4、マイ1

※流れ藻の大きさ(目視)…大:1m×1m以上、中:50cm-1m、小:50cm未満

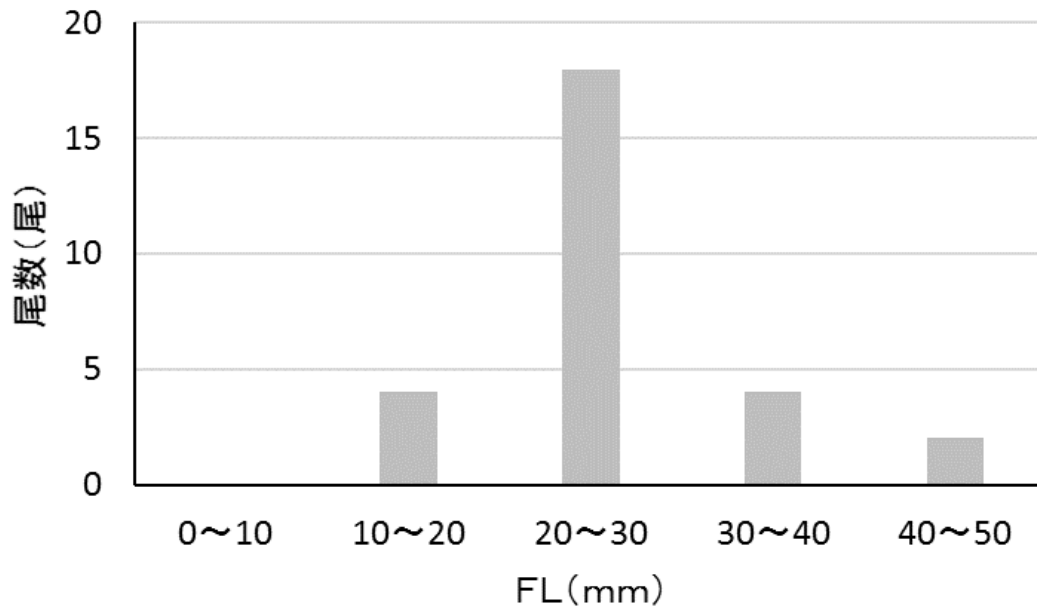


図3 モジャコのFL組成 (2024/5/9)